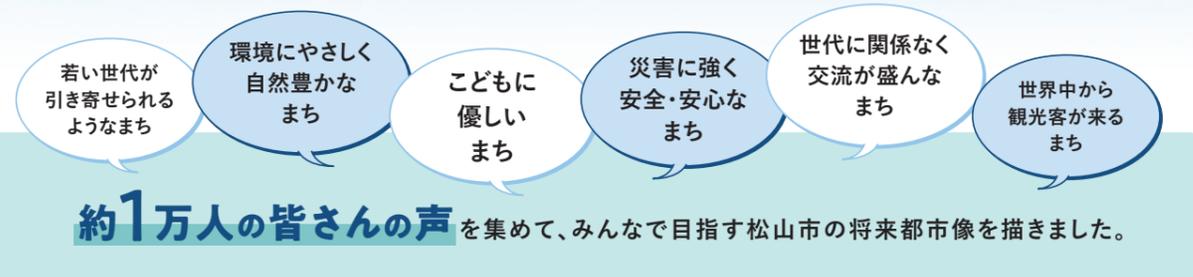


第7次 松山市総合計画

令和7年度～令和16年度

総合計画は、松山市の将来のあるべき姿を描き、市民や事業者、関係団体の皆さんと共有して、その実現を目指すためにつくる本市の最上位の計画です。



将来のまちの姿 …市民の皆さんが理想的だと思うまちの状態

1. 「人」がつながる

年齢や性別、国籍、障がいの有無などにかかわらず、誰もがお互いを認め合い、「人」がつながる中で、それぞれのライフステージに応じて、一人ひとりが自分らしく充実した日々を送りながら、松山で安心して暮らすことができます。

2. 「まち」がつながる

国内外の様々な「まち」がつながり、地域資源の活用や文化・スポーツなどの交流で、新たなにぎわいを生み、交流拠点としての松山の魅力がより一層高まっています。また、持続可能で安全・安心な快適に暮らせる都市環境が整い、次世代に受け継がれています。

3. 「仕事」がつながる

女性や若者、高齢者をはじめ、障がい者、外国人など、誰もが多様で柔軟な働き方ができる環境が整い、働きがいを持って仕事をしています。また、観光業や農林水産業、製造業のほか、サービス業や医療・福祉、教育など様々な産業が連携し、市内外で「仕事」がつながり、人、物、情報、企業が集まることで、相乗効果が生まれ、地域経済の好循環が続いています。

将来都市像

人、まち、仕事がつながる交流拠点 『SETOUCHI まつやま』



年齢や性別、国籍、障がいの有無などにかかわらず、安心して「人」がつながり、市の内外、そして世界へと「まち」がつながり、職業や働き方、住む場所を超えて「仕事」でつながることで、相乗的に効果を発揮し、世界が注目する「SETOUCHI」で多くの人と文化が交流する拠点として、住み続けられるまち、住み続けたいまち、そして若い世代からも選ばれるまちに向けた取組を進め、一人ひとりの幸せが実現するまちを目指します。

まちづくりの理念

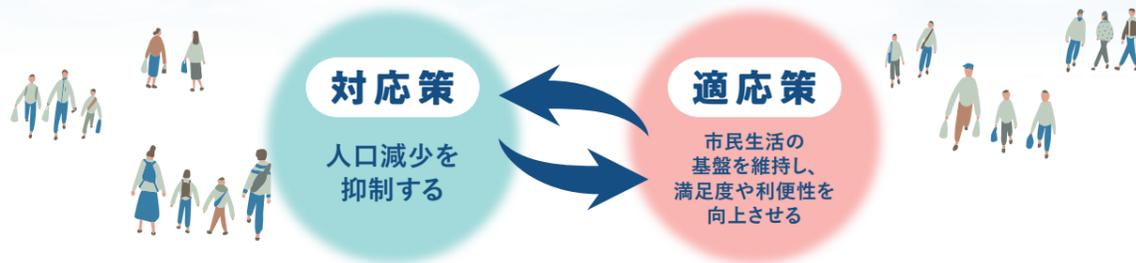
一人ひとりの幸せが実現するまちへ
～笑顔を大切に「つながる力」で挑戦～

人口減少対策を最重要事項として、

将来都市像の実現に向けて、皆さんと共に松山のまちづくりを進めます。

人口減少対策に求められる視点

- 1 デジタル技術の活用
- 2 課題の背景を踏まえた分野横断的な対応
- 3 民間との連携の更なる推進



みんなで目指す理想的な未来は…

<p>政策1 子ども・教育 子どもを輝く未来へつなぐ</p> <p>地域で子どもを育てている</p>	<p>政策2 福祉 人と人の支えあいをつなぐ</p> <p>つながりと支えあいを大切にしている</p>	<p>政策3 健康・医療 健康をつなぐ</p> <p>健康でいきいき暮らしている</p>
<p>政策4 共生社会・コミュニティ 自分らしさと誇りをつなぐ</p> <p>大好きな松山で、自分らしくいられる</p>	<p>政策5 都市の魅力 ワクワクを全国・世界へつなぐ</p> <p>松山ファンが増えて、集まってくる</p>	<p>政策6 経済・産業 人と仕事と暮らしをつなぐ</p> <p>さまざまな仕事や働き方で、暮らしが豊かになる</p>
<p>政策7 交通 まちとまちをつなぐ</p> <p>自分に合った移動手段で、気軽に出かけられる</p>	<p>政策8 都市空間 にぎわいと住みやすいまちをつなぐ</p> <p>都会と田舎の住みやすさが共存している</p>	<p>政策9 環境 豊かな自然と暮らしをつなぐ</p> <p>自然を大事にして、環境にやさしい暮らしをしている</p>
<p>政策10 安全・安心 安全と安心をつなぐ</p> <p>災害への備えがあり、安心できる</p>	<p>政策11 連携 つなぐを支える</p> <p>つながりがまちの活力になっている</p>	

詳しくはこちら